

Azonosító
jel:

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ÉRETTSÉGI VIZSGA • 2007. november 6.

JAPÁN NYELV
EMELT SZINTŰ
ÍRÁSBELI VIZSGA

2007. november 6. 8:00

I. Olvasott szöveg értése

Időtartam: 70 perc

Pótlapok száma	
Tisztázati	
Piszkozati	

OKTATÁSI ÉS KULTURÁLIS
MINISZTERIUM

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Fontos tudnivalók

1. Ez a sorozat három feladatból, és feladatonként több kérdésből áll.
2. A feladat megoldásához segédeszköz nem használható!
3. A választ kérdésenként a mintával jelzett módon kell beírni!
4. A lap alján található vonal alatti beszürkített táblázat a javító tanár részére van fenntartva, ezt érintetlenül kell hagyni!
5. A hátsó borítón található értékelő részre nem szabad írni!

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問題 1

A～Dから、下線を引いた漢字の正しい読み方を選びなさい。

ノーベル (例) 賞を (1) 作ったのは、スウェーデン生まれの発明家アルフレッド・ノーベルさん。ノーベルさんは (2) 一生の間にたくさんの発明をして、(3) 大金持ちになりました。中でも、いちばん (4) 有名な発明は、ダイナマイト。ダイナマイトができたおかげでトンネルや道路などの工事が簡単になりました。

でも、ノーベルさんが発明したダイナマイトは、戦争で大勢の人の命をうばいました。ノーベルさんは、そのことをとても悲しみました。それで、自分が死ぬ前に、人間のためによりよいことをした人に賞をおくことにしました。

ノーベルさんの気持ちはノーベル賞となって、100年 (5) 以上たった今も受け継がれています。

「NHK週間子供ニュース」'04/11/27 放送より

- (例) A いん B とう C じょう D しょう
- (1) A つかった B つくった C とった D もった
- (2) A いっしょ B いっしょう C いっせい D いっせえ
- (3) A たいきんもち B たいきんまち C おおがねまち D おおがねもち
- (4) A ゆうな B ゆうなな C ゆうめいな D ゆうめな
- (5) A にじょう B にじょ C いじょう D いじょ

例	1	2	3	4	5
D					

1	2	3	4	5	Max.	Elért
					5	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問題 2

A～D から、^{かせん}下線を ^ひ引いた ^ご語の ^{かんじ}漢字を ^{えら}選びなさい。

あなたは おもちゃを 買った。以下の ^{ぶんしょう}文章が おもちゃの ふくろに 書いてある。

(例) き のパズル

(6) ちゅうい :

- 水気に (7) ちかづけ ないで下さい。
- なげたり、(8) おとし たりしないで下さい。
事故の原因となります。
- (9) あんぜん のために、小さなお子さまが口に入れたりしないようにごちゅうい下さい。
- 変形の場合、(10) しょう しないで下さい。

- (例) A 本 B 木 C 気 D 機
- (6) A 主意 B 主音 C 注意 D 注思
- (7) A 近づけ B 丘づけ C 兵づけ D 短づけ
- (8) A 受としたり B 寝としたり C 減としたり D 落としたり
- (9) A 安全 B 女全 C 案内 D 女王
- (10) A 便用 B 使用 C 便要 D 使要

例	6	7	8	9	10
<i>B</i>					

6	7	8	9	10	Max.	Elért
					5	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問題 3

A～Lまで、一番正しいものを 入れなさい。ちゅうい： 答えは、一つ多い。

最近さいきんは英語教育きょういくが教室から (例) 移動いどうしていく。料理、ゴルフ、ハイキングなどをしながら英語を勉強することができが、東京では子供たちが世界で (11)、サッカーをしながら英語を学ぶことが大人気だ。

そのチャンスを作ったのはブリティッシュ・フットボール・アカデミー (BFA)。BFA のジョン・デイさんは、文化や言葉にかかわりなくすべての (12) サッカー教育のチャンスきょういくをあげることが BFA の目的もくてきだと (13)。

「東京にあるインターナショナルスクールの多くは、(14) の短いスポーツ・プログラムを取り入れています。たとえば、数週間すうしゅうかんはバスケットボールをして、(15) テニス、サッカー、水泳すいえいと変えていくのです。(16)、子供たちが小さいときから色々なスポーツを経験けいけんさせられますが、(17) サッカーが好きだという子どもたちにはじゅうぶんではありません。」

いろいろな国の子どもたちが一つの (18) をするとき、言葉の問題はどうなるだろうか。アカデミーにいる子どもの 30% 以上は日本人で、そのうち上手に英語が話せる子どもも少しはいるが、ほとんどの子は話せないと (19)。「数週間すうしゅうかん私たちといるだけで、かれらの英語はびっくりするほどよくなります。(20) は、子どもたちが英語を話すところで楽しんでいるからです。」

「Hiragana Times 2007 年 2 月号 p. 3~4.」

A	子どもたちに	B	それから	C	せつめいする
D	ほかのスポーツより	E	サッカーボール	F	この方法では
G	外に	H	ゲーム	I	その理由
J	一番人気のあるスポーツ	K	ジョンさんは言う	L	いくつか

例	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
G										

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	Max.	Elért
										10	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問題 4

21～30 まで、^{ただ}正しい ものに ○; ^{ただ}正しくない ものには ×を 入れなさい。

田中ひろしさんとのインタビュー

Q: お父さんはパイロットですね。

A: ええ。父は^{こくさいせん}国際線のパイロット、母は^{くうこう}スチュワーデスでした。空港まで行くのに便利な場所だからか、^{ちばけん}千葉県で^{そだ}生まれ育ちました。家族で海外旅行にも行きました。でも小学1年生くらいで、ハワイに行っても「冬なのに、あたたかいね」くらいしか思いませんよ。小学1、2年生の子どもを^{むり}無理して海外旅行に連れて行くのはお金のむだですね。

小学2年生からは父の仕事の^{かんけい}関係で、アラスカへひっこしたのです。そこで^{ふつう}普通の小学校に通いましたが、週1回だけ、日本人学校にも行きました。

Q: 英語は^{だいじょうぶ}大丈夫でしたか。

A: ^{さいしょ}最初は^{こま}困ったけれど、1年くらいで会話ができるようになりました。英語の発音に^{かん}関していうと、きっと親より上手だったでしょうね。それで、日本に帰ったのは、ぼくが小学5年生のときでした。

Q: 中学からは英語が^{やく}役に^た立ったのではないですか。

A: 英語はおぼえるのも早かったけど、そうやって早くおぼえたものというのは^{わす}すぐ忘れるもので、帰って来て2、3年たったら^{わす}忘れちゃいました。

『小学一年生』2007年2月号、小学館 melléklet.

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

例	○	田中さんのお父さんはパイロットだ。
21		田中さんは空港 <small>くうこう</small> に近いところで生まれ <small>そだ</small> 育った。
22		田中さんのお母さんはあまり飛行機 <small>ひこうき</small> に乗らなかった。
23		田中さんはハワイに行ったことがある。
24		田中さんの意見では、小さい子どもを外国旅行に連れて行くのは大切だ。
25		田中さんは小学2年生のとき、アラスカへあそびに行った。
26		田中さんはアラスカで毎日日本人学校に通っていた。
27		田中さんはアラスカへ行った時、もう英語が上手に話せた。
28		田中さんは英語の発音が両親 <small>りょうしん</small> より上手だった。
29		田中さんは中学生の時、日本に帰った。
30		田中さんはアラスカへ行っていたので、中学からの英語の勉強 <small>たいへん</small> は大変 <small>らく</small> 楽だった。

21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	Max.	Elért
										10	

Azonosító
jel:

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ÉRETTSÉGI VIZSGA • 2007. november 6.

JAPÁN NYELV
EMELT SZINTŰ
ÍRÁSBELI VIZSGA

2007. november 6. 8:00

II. Nyelvhelyesség

Időtartam: 50 perc

Pótlapok száma	
Tisztázati	
Piszkozati	

OKTATÁSI ÉS KULTURÁLIS
MINISZTERIUM

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Fontos tudnivalók

1. Ez a sorozat három feladatból, és feladatonként több kérdésből áll.
2. A feladat megoldásához segédeszköz nem használható!
3. A választ kérdésenként a mintával jelzett módon kell beírni!
4. A lap alján található vonal alatti beszürkített táblázat a javító tanár részére van fenntartva, ezt érintetlenül kell hagyni!
5. A hátsó borítón található értékelő részre nem szabad írni!

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問題 1 A～Dから ^{ただ}正しい ^{えら}ものを一つ ^{えら}選びなさい。

うちの子どもは二人 (例) パーティーが大好き。私 (1) 「パーティーやろうね。手伝ってね。」と声をかけると、^{おおよろこ}大喜びです。

うちは、一年中イベントがない月がない (2)、何かとホームパーティーを開く ^{きかい}機会が多いのですが、春から夏にかけては、^{にわ}庭 (3) パーティーをすることが多いです。パーティーのセットも、この ^{きせつ}季節はずつと ^{にわ}庭に出した (4) です。

楽しくパーティーをする (5) に必要なのがしっかりとした ^{じゆんび}準備です。まず、前日は肉を用意する (6) 大事です。そして、当日はサラダを用意しなければなりません。

おかしを作ることもあります。それをお ^{きやく}客さんに頼むこともできます。私も友だちのパーティー (7) ^よ呼ばれた時は「何を持っていったらいい？」 (8) 聞いて、^{たの}頼まれたものを持って行きます。子ども (9) 小さくて、^{たいへん}大変だったときは、デパートのサラダを買って行ったこともありましたが、これもけっこう ^{よろこ}喜ばれました。けっきょく、大人も子どもも集まるのが楽しいのかもしれない。 (10)、やってみてください。
「げんき mama2005年8月号、講談社 p. 3.」

- (例) A とも B ても C をも D とは
- (1) A を B が C と D で
- (2) A でも B の C ので D なので
- (3) A に B を C より D で
- (4) A まま B ばかり C はず D わけ
- (5) A ばかり B ながら C つつ D ため
- (6) A は B が C のが D の
- (7) A に B と C で D を
- (8) A と B を C は D から
- (9) A と B が C は D を
- (10) A また B おかげで C かわりに D ぜひ

例	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A										

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Max.	Elért
										10	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

もんだい
問題 2

() に 入れた 語を、正しい 形で _____ の ところに ひらがなで 書きなさい。

ペン習字、つまりボールペンで美しい文字が (例) (書く) ように

(11) (なる) たいと思っている人は、たくさんいます。しかし、実際に

(12) (始める) (13) (みる) と、なかなか長続きしません。

ペン習字は、長続きさせることが大切です。たとえ最初は、思い通りに文字が書けなくても、練習を (14) (続ける) (15) (いく) ば、必ず美しい文字が書けるようになります。

また、ボールペンで文字を (16) (書く) 場合、筆書きと違って、特別な才能を (17) (必要な) としません。それは「日常生活で使える文字」の (18) (書く) かたをするからです。

ボールペンで書いた文字のよさは、まず (19) (読む) やすいということにあります。読めない文字は、いくら (20) (上手な) 書いて (21) (ある) も、意味はないのです。

本書が、皆様方のペン習字に役に立つことを、心から (22) (願う) おります。
「松本筑峯『ボールペン字の基礎練習』日東書院 p. 4.」

(例) 書ける/かける

(11)	_____	(17)	_____
(12)	_____	(18)	_____
(13)	_____	(19)	_____
(14)	_____	(20)	_____
(15)	_____	(21)	_____
(16)	_____	(22)	_____

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	Max.	Elért
												12	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

もんだい
問題 3

A～J から、文の 続きを 選びなさい。ちゅうい： 答えは、一つ多い。

日本の大都会の電車

- 日本の大都会では車が _____ (例)
 電車のじゅうぶんな _____ (23)
 電車は朝早くから _____ (24)
 都会の人々の足は電車と _____ (25)
 車内では、乗客はいろいろと時を _____ (26)
 本やざっし、新聞、まんがなどを読む人、 _____ (27)
 携帯電話でゲームを楽しむ _____ (28)
 駅には売店があり、新聞、飲み物、チョコレート、傘 _____ (29)
 朝夕のラッシュアワーの時、 _____ (30)

「Hiragana Times 2007年2月号 p. 13.」

- A ネットワークがあるからだ。
 B 言ってよい。
 C なくても生活に困らない。
 D 全然乗らない。
 E 過ごす。
 F 勉強する学生などがたくさんいる。
 G などが売られている。
 H 夜遅くまで走っている。
 I 人も少ない。
 J 電車は大変こんでいる。

例	23	24	25	26	27	28	29	30
C								

23	24	25	26	27	28	29	30	Max.	Elért
								8	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

		maximális pontszám	elért pontszám
II. Nyelvhelyesség	1. Feleletválasztás	10	
	2. Átalakítás	12	
	3. Kiegészítés	8	
ÖSSZESEN		30	

javító tanár

Dátum:

	pontszáma	programba beírt pontszám
I. Olvasott szöveg értése		
II. Nyelvhelyesség		

javító tanár

jegyző

Dátum:

Dátum:

Megjegyzések:

- Ha a vizsgázó a III. írásbeli vizsgarész megoldását elkezdte, akkor ez a táblázat és az aláírási rész üresen marad!
- Ha a vizsga a II. vizsgarész teljesítése közben megszakad, illetve nem folytatódik a III. vizsgarésszel, akkor ez a táblázat és az aláírási rész kitöltendő!

Azonosító
jel:

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ÉRETTSÉGI VIZSGA • 2007. november 6.

JAPÁN NYELV
EMELT SZINTŰ
ÍRÁSBELI VIZSGA

2007. november 6. 8:00

III. Hallott szöveg értése

Időtartam: 30 perc

Pótlapok száma	
Tisztázati	
Piszkozati	

OKTATÁSI ÉS KULTURÁLIS
MINISZTERIUM

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Fontos tudnivalók

1. A feladat megoldásához segédeszköz nem használható!
2. A rögzített szöveg kétszer hangzik el, először folyamatosan az elejétől a végéig, másodszer három részre bontva szünetekkel.
3. A választ kérdésenként a mintával jelzett módon kell beírni!
4. A lap alján található vonal alatti beszürkített táblázat a javító tanár részére van fenntartva, ezt érintetlenül kell hagyni!
5. A hátsó borítón található értékelő részre nem szabad írni!

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

みなさん、こんにちは。これから ^{じょうきゅう}上級 ^{ちょうかいしけん}聴解試験を 始めます。

- ^{もんだい}問題は 三つあります。^{じかん}時間は ^{ぷん}30分です。
- ^{もんだい}問題は いつも ^{おんがく}音楽で 始まります。
- ^{はなし}話を 聞くまえに ^{かいとうようし}かいとうようしを 見てください。
- ^{はなし}話は 2回 ^{かい} ^よ読みます。

^{かいめ}1回目は ^{はなし}話を ぜんぶ 聞いて ください。

2回目は 三つに わけて ^よ読みます。あいだに ^{こた}答える ^{じかん}時間があります。

- おわりにも ^{じかん}時間があります。

では 始めましょう。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問題 I の テーマは 「手紙と E メール 」です。
 かいとうようしを 見て しつもん に こたえて ください。
 まず かいとうようしを 見て、それから 話を 聞きます。

問題 I.

A～M の 中から ことばを 選んで、正しい 文に 下さい。

最近では、パソコンだけではなく (例) A から E メールが送られる。
 カタリンさんは (1) より (2) のほうが良いと思っています。手紙を
 遠いところに出すと (3) が掛かります。手紙の内容を忘れそうになった時
 (4) が来ます。メールでは会話のように書けます。コンピューターにカメラや
 スピーカーをつければ、(5) が見えたり、(6) も聞こえたりして楽しい
 です。
 ガーボルさんは日本に (7) したことがあります。かれは、短くても手紙やは
 がきをもらおうと (8) と思っています。手紙やはがきに書いた字を見ると相手の
 (9) が伝わってくるからです。E メールは急に (10) があるときだけ使
 います。

A けいたい電話	B 返事	C きもち	D 電話
E 手紙	F 留学	G かお	H 用事
I Eメール	J 友だち	K うれしい	L 声
M 時間			

例	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
A										

これで 問題 I を おわります。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Max.	Elért
										10	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

もんだい
問題Ⅱの テーマは 「ホームステイ」です。
かいとうようしを 見て しつもんに こたえて ください。
まず かいとうようしを 見て、それから 話を 聞きます。

もんだい
問題Ⅱ.
下の 文の 中で、ただしい ものには ○、ただしくない ものには ×を
かき なさい。

例	○	ガーボルさんはハンガリー人の高校生です。
11		ガーボルさんは飛行機 <small>ひこうき</small> の中でたくさんねました。
12		ガーボルさんは駅でハンバーガーを食べました。
13		ホームステイをする家の息子 <small>むすこ</small> は高校3年生です。
14		今日は木曜日です。
15		ホームステイをする家の娘 <small>むすめ</small> は、今日9時に帰ってきます。
16		おばあちゃん <small>さい</small> は80歳です。
17		おばあちゃん <small>しゅみ</small> の趣味はダンスと料理です。
18		おばあちゃんは毎年、外国へ旅行に行きます。
19		お父さんは働いていますが、お母さんは働いていません。
20		家からお父さんの会社まで2時間かかります。

これで もんだい 問題Ⅱを おわります。

11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	Max.	Elért
										10	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

もんだい
問題Ⅲの テーマは 「につき」です。

かいとうようしを 見て しつもん に こたえて ください。
まず かいとうようしを 見て、それから 話を 聞きます。

もんだい
問題Ⅲ.

れい
例の ように A～Dの 中から 正しい ものを 一つ 選び なさい。

(例) ガーボルさんはハンガリー人の (C) です。

A 小学生 B 中学生 C 高校生 D 大学生

(21) お父さんは () が大好きです。

A お茶 B お水 C コーヒー D おさけ

(22) 学校は12月 () 日から冬休みです。

A 22 B 23 C 24 D 25

(23) 1月 () まで家族と旅行に行く予定よていです。

A 2日から4日 B 2日から6日 C 3日から4日 D 3日から6日

(24) 家族と旅行に行つて、温泉おんせんに入つたり、() をしたりします。

A 水泳すいえい B スケート C スキー D すもう

(25) お父さんにハンガリーの有名な () をあげました。

A パプリカ B ししゅう C ケーキ D ワイン

(26) お母さんに () ブラウスをあげました。

A 赤い B 青い C 黒い D 白い

(27) 妹にハンガリー語の () をあげました。

A じしょ B 新聞 C 本 D ざっし

(28) ガーボルさんはやきゅうのボールと () をもらいました。

A くつ B 洋服 C ぼうし D かばん

(29) 近くの () に大きなクリスマスツリーがあります。

A 駅 B デパート C レストラン D 公園こうえん

(30) クリスマスツリーを見て、ハンガリーのクリスマスを () 。

A おぼえていました B 絵にかいてみました
C 思い出しました D 写真にとりました

例	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
C										

これで もんだい 問題Ⅲと じょうきゅう 上級 ちょうかいしけん 聴解試験を おわります。

21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	Max.	Elért
										10	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

		maximális pontszám	elért pontszám
III. Hallott szöveg értése	1. Beillesztés	10	
	2. Igaz-hamis	10	
	3. Feleletválasztás	10	
ÖSSZESEN		30	

javító tanár

Dátum:

	pontszáma	programba beírt pontszám
I. Olvasott szöveg értése		
II. Nyelvhelyesség		
III. Hallott szöveg értése		

javító tanár

jegyző

Dátum:

Dátum:

Megjegyzések:

- Ha a vizsgázó a IV. írásbeli vizsgarész megoldását elkezdte, akkor ez a táblázat és az aláírási rész üresen marad!
- Ha a vizsga a III. vizsgarész teljesítése közben megszakad, illetve nem folytatódik a IV. vizsgarésszel, akkor ez a táblázat és az aláírási rész kitöltendő!

Azonosító
jel:

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ÉRETTSÉGI VIZSGA • 2007. november 6.

JAPÁN NYELV
EMELT SZINTŰ
ÍRÁSBELI VIZSGA

2007. november 6. 8:00

IV. Íráskészség

Időtartam: 90 perc

Pótlapok száma	
Tisztázati	
Piszkozati	

OKTATÁSI ÉS KULTURÁLIS
MINISZTERIUM

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Fontos tudnivalók

1. Ez a sorozat két feladatból áll.
2. A feladatok megoldásához csak nyomtatott szótár használható!
3. A válaszokat a kijelölt helyre kell beírni!
4. A második feladat A és B témájából csak egyet kell kidolgozni!
5. A hátsó borítón található értékelő részre nem szabad írni!

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問題 1.

あなたは Szabó Ádám さんです。高校の 4 年生です。友だちと 一緒に てらんかいへ 行く よていです。インターネットで チケットを 買いたいです。次の ^{もうしこみしょ} 申込書に ひつような ことを 書いてください。

申込書

行きたい美術館 <small>びじゅつかん</small> の名前	
てらんかいの名前	
日付	年 月 日
時間	午前/午後
必要枚数 <small>ひつよう</small>	ふつうの チケット枚 学生 わりびき チケット枚 こうれいしゃわりびき (60 才以上の人)枚 家族、グループわりびき枚
申込者の名前	
メールアドレス	
電話番号	
現住所	
クレジットカードのしゅるい (名前)	
クレジットカード番号	

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1年に 何回 てんらんかいへ 行きますか。

何の てんらんかいが 一番 好きですか。

120–180 文字で書いてください。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問題 2.

つぎの Aと Bの テーマから 一つ えらんで、そのテーマに ついて
書いて ください。

テーマ A

あなたは Szabó Ádám さんです。高校の 4年生です。学校の 新聞に 一番
こころに のこっている てんらんかいに ついて きじを 書いて
ください。

240—320 文字で 書いてください。

次の ^{てん}点を ふくめてください。

- どの ^{びじゅつかん}美術館に 何の てんらんかいを 見に行きましたか。
- どうして その てんらんかいを ^{えら}選びましたか。
- だれと 行きましたか。
- 一番 こころに のこった ことは 何でしたか。それは なぜですか。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

テーマB

あなたは Szabó Ádám さんです。高校の 4 年生です。ハンガリーの 高校では 4 年生の 12 月か 1 月に “szalagavató” という ^{ぎょうじ}行事が あります。

^{そつぎょう}卒業する ^{せいと}生徒の ^{ふく}服に リボンを つけます。この行事に ついて 日本の 友だちに 手紙を 書いてください。

240—320 文字で 書いてください。

次の ^{てん}点を ふくめてください。

- “szalagavató”の プログラムは だれが、 どうやって 決めましたか。
- じゅんびは ^{たいへん}大変でしたか。 それは どうして 大変でしたか。
- だれを ^{しょうたい}招待しましたか。
- 夜の プログラムは どうでしたか。 (ないよう、かんそうなど)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

えらんだ テーマは Aと Bの どちらですか。「 」の中に 書いてください。

テーマ 「 」

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

Feladat	Értékelési szempont	maximális pontszám	elért pont
1.	A feladat teljesítése és a szöveg hosszúsága	4	
	Érthetőség, nyelvi megformálás	4	
	Írásjegyek használata	2	
	ÖSSZESEN	10	
2.	A feladat teljesítése, a megadott szempontok követése	5	
	Szövegalkotás	4	
	Szókincs, kifejezésmód	4	
	Nyelvhelyesség, helyesírás	4	
	Írásjegyek használata	3	
	ÖSSZESEN	20	
IV. Íráskészség pontszáma		30	

javító tanár

Dátum:

	pontszáma	programba beírt pontszám
I. Olvasott szöveg értése		
II. Nyelvhelyesség		
III. Hallott szöveg értése		
IV. Íráskészség		

javító tanár

jegyző

Dátum:

Dátum: